

第1号様式

令和●△年度紀の国森づくり基金活用事業応募申請書

実施年度を記載

番 年 月 号
日

和歌山県知事 仁坂 吉伸 様

住 所 ○○市△△1-1番地
氏名又は名称 里山を守り育てる会
会長 森尾 守郎

代表者氏名を必ず記載

紀の国森づくり基金活用事業公募等実施要領第3に基づき、下記書類を添えて応募します。

記

- 1 年度計画書
- 2 収支予算書
- 3 団体等概要書
- 4 協定書の写し
- 5 植栽に伴う管理計画書
- 6 活動内訳及び工程書
- 7 収支予算書に記載された金額の根拠となる見積書等
- 8 その他必要と認める参考資料

森林整備を実施する場合は必ず添付

植樹を実施する場合は必ず添付

実施年度を記載

令和●△年度計画書

令和●△年度計画書	
1 事業名	ふれあいの森再生事業 独自の事業名を記載
2 事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 森とあそぶ・まなぶ ((4)ーイ) <input checked="" type="radio"/> 2 森をつくる・まもる ((1)ー工) <input type="radio"/> 3 森をいかす () <input type="radio"/> 4 事業提起 該当する事業区分を全てチェック 実施要綱第2条の事業区分を記載
3 事業費 (公募事業補助金)	○◇▲, ▽■円 (○◇▼, ◇▲円)
4 事業目的	(当該基金の目的達成のため、この事業が果たす役割について記載して下さい) ◎◎地の●●●山は、古くは自然にふれあえる身近な憩いの場として親しまれていたが、手入れが行き届かず荒廃が進んでいる。 今回、地域住民と一体となり、本来の里山の姿に戻すため、不用木の整理や植栽等の森林整備を実施し、地域のシンボリック的存在であった●●●山を「ふれあいの森」を復活させる。
5 事業内容	(※1 事業の取組内容を全体像がわかるよう詳細に記載して下さい) (※2 植栽を行う場合は、植栽樹種及びその樹種を選んだ理由を記載して下さい) (※3 委託がある場合は、その内容及び理由を詳細に記載して下さい) (※4 必要に応じ図面・イメージ図・写真等を添付して下さい) 荒廃した里山を地域住民により森林整備を行い、併せて整備した森林から発生する不用木を活用した木細工と森林散策を実施し、森林の重要性や身近な資源の活用について学ぶ。 ① 不用木竹の伐採及び整理：0.7ha 北側斜面に一部傾斜が急な箇所があり、当構成員による作業が困難であるため、当該箇所(0.1ha)の伐採作業を一部委託とする(その他作業は自力) ② 生育不良箇所の樹種転換・裸地箇所への植栽：0.2ha 植栽樹種：イロハモミジ●●本、ヤマザクラ●●本 選定理由：元々、当該地に多く生育しており、確実な生育が期待できる。また、季節毎にその変化を楽しめ親しみやすい。 上記①・②参加予定人数：50人 ③ ①により搬出した不用木を活用した木細工(リース・竹トンボ等)の作成と森林散策を参加住民と近隣の子供達を対象に実施。 参加予定人数：各30人(2回実施)
6 参加者数及び確保方法	(参加予定者数及びPR方法等参加者を確保する方法を記載して下さい) 本団体構成員(20人)と地域住民により実施 地域住民への告知は、回覧板を活用 全体の参加者数を記載(団体構成員参加者数も含めて下さい) 延べ参加予定者数 110人 (うち県内在住及び勤務者 65人) 申請団体スタッフ(ボランティア)参加者数 20人

森林整備活動を行う場合は面積を必ず記載

全体の参加者数を記載(団体構成員参加者数も含めて下さい)

延べ参加予定者数 110人
(うち県内在住及び勤務者 65人)
申請団体スタッフ(ボランティア)参加者数 20人

7 事業場所	<p>(参加実施場所の住所及び名称を記載のうえ位置図を添付して下さい)</p> <p>実施場所 ○○市 ■□ 地内 (別紙)</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px;">大縮尺及び小縮尺の位置図を添付</p>
8 現地の状況	<p>(現地状況をできるだけ詳細に記載するとともに写真を添付して下さい)</p> <p>◎◎◎◎自治会が所有する森林で、手入れがされず荒廃が進んでいる。 また、近年では竹の侵入も散見される。</p>
<p>9 事業実施期間</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各取組毎に 実施予定時期を記入</p>	<p>令和●●年9月1日～令和●●年3月末 (全体)</p> <p>①森林整備：9月下旬～10月下旬頃</p> <p>②植 栽：11月上旬</p> <p>③森林散策等：11月中旬・3月中旬</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px;">年度を超さないように注意</p>
10 効果	<p>① 荒廃した里山の健全化</p> <p>② 森林(自然)の重要性の意識高揚</p>

(注) 当該事業に関連し全体計画がある場合は、その内容が分かる資料を添付して下さい。
当該申請に係る事業計画については、自己資金による活動も含め、全て記載してください。

本計画書のみでは、事業の具体的なイメージが審査員に届かない場合があります。
事業計画をより分かりやすくするための附属資料は、添付可能ですので各自補足説明資料として添付して下さい

第3号様式

収支予算書

補助金交付対象とならないものを支出の部で計上している場合は、自己資金若しくは参加費等を計上して充当して下さい

収入の部

区分	金額	内訳
公募事業補助金 自己資金 参加料 その他	○△▽◇▲ ▽▽▽ △◇○	70人×△◇○円（飲料費）
計	○◇▲▽■	自己資金・参加料等を含めた全体額を記載

(注) 参加料を徴収する場合は、その経費の内訳についても記入すること

支出の部

事業区分	費目	内容	数量	単価	金額	備考	
補助金	1-(4) -イ	報償費	指導者謝金	4人	○○○	○○○	木工・森林散策
		需用費	サンドパー購入	30枚	△△△	△△△	木工
		役務費	杭ポンド購入	6本	△▽△	△▽△	木工
		役務費	保険料	60人	□□	□□	木工・森林散策
	小計				■▽●□		
	2-(1) -工	報償費	指導者謝金	4人	○○○	○○○	伐採指導
		報償費	指導者謝金	2人	○○○	○○○	植栽指導
		需用費	鍬購入	3丁	○○○	▽▽▽	
		役務費	保険料	60人	○○	□□	
		資材費	苗木代	▽△本	○○○	▲▲▲	10ハミジ
資材費		苗木代	▲▽本	○○○	●●●	ヤマザクラ	
委託料	支柱肥料等	1式	○○	■			
委託料	急傾斜伐採	1式	○○○	▽○■	◎◎へ委託		
小計					○▽●□		
自己資金	2-(1) -工	需用費	ネット購入	10個	▽▽▽	▽▽▽	
		資材費	○○代	3本	▽▽▽	▽▽▽	
飲料費	お茶代	70本	△◇○	△◇○	補助対象外(参加費充当)		
小計					▽●□		
計					○◇▲▽■		

(注) 事業区分ごとに小計を設けること。
自己資金・ボランティアによる活動も全て記載すること。

収入の部の合計と合致するように注意して下さい

第4号様式

団体等概要書

団体等名	NPO法人 里山を守り育てる会		
代表者氏名	森尾 守郎		
所在地	〒000-0000 ○○市△△1-1番地		
連絡先	(電話) 073×-××-×××1 (FAX) 073×-××-×××2		
設立年月日	平成17年 5月31日		
団体の構成員	会社員 主婦 高校生 計	10人 5人 2人 40人	自営業 大学生 17人 6人 構成員の内訳及び総数を記載
設立目的	手入れがされずに放置された里山を整備し、里山が持つ本来の姿を取り戻し、地域の人々が身近に自然とふれあえる憩いの場として復活を目指し、○○市在住の有志により設立。		
活動実績	(過去に紀の国森づくり基金活用事業を活用した実績のある団体等は、紀の国森づくり基金以外の活動を記載し、別途第11号様式を提出すること) 令和 元年1月 荒廃スギ人工林の強度間伐 (1.5 ha) 令和 2年3月 樹種転換 (アカマツ等植栽) (0.3 ha) ※ 詳しくは、以下のホームページに掲載 URL http://www.○○△▽■□◇○.○▲.jp/		
担当者	職氏名	NPO法人 里山を守り育てる会 事務局 △△ □太郎	
	連絡先	(住所) 〒000-0000 ○○市◇◇111-1番地 (電話) 073×-□□-▽▽▽5 (FAX) 073×-□□-▽▽▽6 (E-mail)	
添付書類	会則 (別紙5)、会員名簿 (別紙6)、活動の実績 (別紙7: 新聞記事)		

注) 学校及び森林組合による応募の場合、設立年月日、設立目的、添付書類 (会則、会員名簿) は、不要。

会員名簿については、個人情報保護のため、名簿提出の際には、本人に御確認の上、提出して下さい。

なお、提出された個人情報は、和歌山県個人情報保護条例の規定に基づき適切に管理し、収集目的の範囲を超えて使用することはありません。

第6号様式

植栽に伴う管理計画書

年 度	植栽木の管理者	管理内容	実施方法	備 考
植栽年度	〇〇団体	・植栽のみ		
R 5	〇〇団体	・下草刈り 2回(6月下旬・9月上旬)	自ら実施	
R 6	〇〇団体	・補植(4月上旬) ・下草刈り、つる切り 2回(6月下旬・9月上旬)	自ら実施	
R 7	〇〇団体	・下草刈り 2回(6月下旬・9月上旬)	自ら実施	
R 8	〇〇団体	・補植(4月上旬) ・下草刈り、つる切り 2回(6月下旬・9月上旬)	自ら実施	
R 9	〇〇団体	・下草刈り、つる切り 2回(6月下旬・9月上旬)	自ら実施	

内容、実施時期等を具体的に記載

- (注) 1 植栽年度及び次年度以降5年間の管理計画を記載して下さい。
 2 管理内容欄には、管理の内容及び時期を具体的に記載して下さい。
 (例) 下草刈り2回(6月下旬、9月上旬)
 補植(4月上旬)
 3 実施方法欄には、「自ら実施」、「委託」、「所有者が実施」等を記載して下さい。「自ら実施」には、申請団体が主体となりボランティアを募って実施するものも含めます。

活動内訳及び工程書

月 旬	団体自らが行う作業	委託又は賃金により行う作業
9月上旬	現地調査 (スタッフ： 5人)	(補助スタッフ： 人)
9月下旬	活動告知 伐採作業 (スタッフ：10人)	(補助スタッフ： 人)
10月上旬	 (スタッフ： 人)	急傾斜地伐採〔@@@へ委託〕 集積作業補助として (補助スタッフ： 5人)
10月中旬 ～ 10月下旬	活動告知 伐採作業 (スタッフ：20人)	(補助スタッフ： 人)
11月上旬	活動告知 植栽作業 (スタッフ：10人)	(補助スタッフ： 人)
11月中旬	活動告知 森林散策・木工教室 (スタッフ：10人)	(補助スタッフ： 人)
3月中旬	活動告知 森林散策・木工教室 (スタッフ：10人)	(補助スタッフ： 人)

団体自ら行う作業と、委託等により行う作業について、その実施する時期とともに内容等をできるだけ詳しく記載して下さい。

補助金額に表れない自ら行う作業や、工程に無理はないかなどの確認を行います。

上記では、例としての項目出しのみしています。実際にする作業等を詳細に記載願います

公募事業の実績及び新たな取組み方針計画書

1 過去の実施年度と事業内容及び写真

平成29年度 ○○地区○○ ha の里山整備（伐採・植栽）
平成30年度 ○○地区○○ ha の里山整備（伐採・木工教室）
地区住民△△人や××によって、里山整備（伐採・植栽）を行ってきた。また、活動をしてもらうため、△△を実施した。

写真は主なものを数枚程度添付

2 過去の取組による成果（効果）

これまでに延べ○○ ha の里山を整備した。里山整備をすることで、△△や▽▽の効果があった。また、当該整備場所は、現在××として適切に管理している。

3 過去実施したことから学んだ事、これから工夫しようとする事や新しい取組等

これまでの活動を通して実施の際、○○の課題があることがわかった。これから○○をすることで、改善していきたい。
これまでの活動では、××に取り組んでいたが、これからは、△△についても新たに組み組んでいきたい。